



報道関係者各位

平成30年3月2日
新潟労働局雇用環境・均等室
雇用環境改善・均等推進監理官 宇尾野 秀明
室長 補佐 八子 理子
Tel 025-288-3511

第2回「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」の受賞企業決定

日鉄住金工材株式会社^{（株）}が県内初となる「優秀賞」（中小企業部門）を受賞

このほど、厚生労働省では第2回「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」の受賞企業を決定しました。これは、企業における生産性向上と雇用管理改善（魅力ある職場づくり）の両立の取組を促進するため、昨年度から実施しているものです。

今回は、全国88の企業・職場から応募があり、学識者・労使団体等の代表者などで構成する審査委員会での審査の結果、「最優秀賞」（厚生労働大臣賞）に3社、「優秀賞」（職業安定局長賞）に4社、「キラリと光る取り組み賞」（職業安定局長賞）に5社の、計12社が選定されました。なお、表彰式は2月21日に「アルカディア市ヶ谷」（東京都千代田区）において行われ、併せてシンポジウムを開催し、働き方に関する講演や受賞対象企業などによるパネルディスカッションを実施しました。

新潟県では、日鉄住金工材株式会社（本社：上越市 代表取締役社長 ^{いしかわまさひろ}石川昌弘氏）が県内初となる「優秀賞」職業安定局長賞（中小企業部門）を受賞いたしました。

◆「優秀賞」職業安定局長賞（中小企業部門）

日鉄住金工材株式会社

業種：製造業 従業員数93人

【労働者個人の幸せを「見える化」し、労働者がお互いを理解し助け合うことで、高い目標をチームで達成し、高付加価値の製品づくりを実現することで生産性向上】

各労働者が個人の幸せと当該労働者の職場における目標を「見える化」すること（＝「幸せ円グラフ」の取組）で、労働者の幸せ、仕事を通じた成長、それにとまなう企業の高収益（労働生産性の向上）、地域活性化支援（地域との共生）を実現した。

また、（1）労働者同士がお互いの貢献及び協働を大切にすること、（2）仕事の進捗の「見える化」により労働者が相互に支援し、仕事を平準化することで生産性を上げること、（3）同時に休みを取りやすくすること、等の活動を現場主導で実施している。

<ポイント>

- ★「かがやきサイクル」（①人・職場・会社が輝き、②製品が輝き、③顧客と地域が輝く）の取組による職場環境改善の実施
- ★作業工程及び残業予想時間の確認による実残業時間の削減及び有給休暇取得率の向上
- ★製造部門と営業部門の協働体制による顧客のニーズに真に合致した製品の開発の実現

【第2回「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」の受賞企業一覧】

■ 最優秀賞（厚生労働大臣賞）（3社）

【大企業部門】

三井住友海上火災保険株式会社 [金融業、保険業]（東京都）

【中小企業部門】

株式会社横井製作所 [製造業]（京都府）

株式会社KMユナイテッド [建設業]（大阪府）

■ 優秀賞（職業安定局長賞）（4社）

【大企業部門】

株式会社丸井グループ [卸売業、小売業]（東京都）

西部ガス株式会社 [電気・ガス・熱供給・水道業]（福岡県）

【中小企業部門】

株式会社かんきょう [サービス業（他に分類されないもの）]（秋田県）

日鉄住金工材株式会社 [製造業]（新潟県）

■ キラリと光る取り組み賞（職業安定局長賞）（5社）

【大企業部門】

株式会社北都銀行 [金融業、保険業]（秋田県）

株式会社ビューカード [金融業、保険業]（東京都）

太陽生命保険株式会社 [金融業、保険業]（東京都）

【中小企業部門】

株式会社 Waris [サービス業（他に分類されないもの）]（東京都）

株式会社エス・アイ [情報通信業]（兵庫県）

※ 受賞企業などの取組事例や、生産性向上と雇用管理改善のための支援施策については、「働きやすく生産性の高い職場のためのポータルサイト」に掲載しています。<http://koyoukanri.mhlw.go.jp/index.html>

※（ ）中の都府県について、企業が複数の都府県にまたがる場合は、雇用保険に関する事務手続きにおいて本社とした都府県を記載しております。

※ 中小企業部門は、業種に関わりなく、常時雇用する労働者が300人以下の事業主が対象となります。なお、常時雇用する労働者（従業員）には、嘱託、パート及びアルバイトを含みます。